

## 第6回懇談会での校舎配置・平面図（案）に対する質疑・意見等について

### ■第6回懇談会における質疑に対する補足説明及び考え方について

	意見	補足説明及び考え方
1	A'案の配置では、冬場のグラウンドコンディションを良好に保つための技術的な対応策はあるのか。	<p>近年、土系舗装の一つに、従来の舗装に針葉樹皮を混合させた舗装があり、杉並区でも一部の学校や保育園等で施工実績があります。現在、校庭整備工事を進めている桃井第二小学校の校庭舗装としても採用しています。</p> <p>針葉樹皮混合土の主な特徴としては、以下のことが挙げられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○樹皮繊維の高い保水性により、埃が立ちにくい。</li> <li>○ぬかるみ難いため、降雨後比較的早く使用が可能である。</li> <li>○針葉樹皮の抗菌作用で雑草の発生を抑制する。</li> <li>○樹皮は難分解性で、土壌改良効果が長持ちする。</li> </ul> <p>また、校庭の水はけを向上させる設備として、校庭の下に、透水性の排水管を設ける場合もあります。舗装の性能向上と排水設備の充実により、従来に比べ、グラウンドコンディションを一定に保つことは可能となっています。杉二小の校庭についても、他校の状況も踏まえながら、舗装種類や排水計画等について十分検討してまいります。</p>
2	各方位に面する教室で、西向き及び北向き教室について、生活環境を良好に保つ方法としては、どのような事が考えられるか。	<p>温熱環境について、方位の違いによる日射の差に配慮し、個別空調方式(それぞれの部屋で細やかな温度設定を行う方式)とします。その他、ペアガラス等による断熱性能の向上も検討します。</p> <p>北向きの教室の良さとして、直射光が差し込まない、安定した光環境が作れるという利点がありますが、LED照明や昼光センサー等の検討を行い、安定した学習環境を確保します。西向きの教室については、日除けの庇を設置する等の対策を検討するなど、学習環境に支障をきたさない方策を検討します。</p>
3	全ての教室を校庭に面して計画してみてはどうか。	<p>全ての普通教室を校庭側に面することは、敷地の大きさや建物の規模等により難しいですが、A'2案のようにいくつかの教室を校庭に面することは可能です。</p>

4	校庭側にも教室が面した場合には、バルコニーがあった方が、学校運営上望ましいことが多いので検討して欲しい。	学校と運営も含めた協議をしながら、今後の設計の中で検討していきます。
5	A'1 案、A'2 案、A'3 案でのそれぞれの廊下幅員はどれくらいか。今後生徒数が増える事と廊下には掲示物が多くなることも考えると少しでも広い方が使い易いと思う。今より各案の廊下幅員は上げられる可能性があるのか。	廊下の有効幅員は、A'1 案が 2.3m 程度、A'2 案が 2.1m 程度、A'3 案が 1.9m 程度です。なお、既存校舎の有効幅員は 2.1m です。 廊下の幅員を拡げるには、延床面積の上限の関係から、体育館も含めた普通教室以外の部分の面積を縮小するなどの調整の必要があります。
6	既存体育館の面積に対して、A'1 案及び A'2 案の 671 m <sup>2</sup> 、A'3 案の 630 m <sup>2</sup> は大きいのかどうか。	既存体育館の面積は、アリーナとステージを合わせて 614 m <sup>2</sup> です。各案に記載の面積は、ステージを含まないアリーナ部分だけの面積ですので、どの案も既存体育館より大きくなります。また、ステージの面積は、どの案も約 110 m <sup>2</sup> 程度を計画しています。
7	A'1 案及び A'2 案の校庭面積約 3700 m <sup>2</sup> と、A'3 案の約 3600 m <sup>2</sup> の違いがあるのはどうしてか。	A'3 案が他の案より 100 m <sup>2</sup> 程度小さくなっているのは、体育館棟の東西幅が大きいことが影響しています。
8	校庭のトラック形状としては、南北方向と東西方向とどちらが使いやすいのか。また、運動会でテントを設営することを考えた時に、どの案が使いやすいのか。	トラック形状や位置については、運動会の際に必要なテントや観覧スペースの確保について学校と協議しながら、今後の設計の中で検討していきます。
9	災害時の避難所としての機能を考えると、体育館の位置は西側と東側のどちらが望ましいのか。また、避難所として、出入口はどちらが望ましいのか。	東西どちらの道路からも避難出来るよう、防災課等防災関係者と十分打合せを行い、入り口を設けています。水害時は鎌倉街道側、震災時は緑地側からの利用がメインになると考えます。

## ■主な意見等

A'1 案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブとのセキュリティラインが曖昧で、学校運営が難しい。</li> </ul>
A'2 案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭を向いている教室があることが特徴であり、そのような校庭との繋がりは、視覚的にも精神的にも重要である。</li> <li>・学童クラブ等の開放関係室が地下 1 階にまとまっていて、使いやすそうである。</li> <li>・各学年で 5 クラス対応が出来ることが良い点である。学年をグループ配置とすることで、教室から見える景色に変化があって、学年が変わった時にリフレッシュが出来て良い。</li> <li>・開放会議室、特別支援教室、個別学習室等について入れ替えるとより良い案になると考える。</li> <li>・教室が様々な方向に向いているが、ネガティブに捉えなくても良いのではないかな。</li> </ul>
A'3 案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館のステージが横向きで使いやすそう。</li> <li>・体育館がメインのような計画案であり、校舎棟が魅力に欠けるように見える。</li> <li>・教室が校庭にも緑地にも面していないので、敷地の良さを反映できていない。</li> <li>・南側教室は、外部からの光が強過ぎて、プロジェクター等が見えにくいことがあり、必ずしも良いということはない。校庭に面した教室の方が子供にとって良い。</li> <li>・普通教室の並びとして、5 クラスの学年が出たときに対応が難しそう。</li> </ul>
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下は幅をゆったりした方が子どものためによい。</li> <li>・教室は、公園側にも並べたほうが、緑もあって良いのではないかな。</li> <li>・同じ学年で、教室の向きが異なるのは、差が出ることになるので教室はどちらか一方に並んでいた方が良いのではないかな。</li> <li>・空調設備については、南側教室と北側教室で個別空調が出来るようにして欲しい。</li> <li>・図書室が複数階に分かれていると使い難い。</li> <li>・事務室は受付機能があるので、位置については検討した方がよい。</li> <li>・防災倉庫は東側道路から使いやすい位置を考えると、各案の位置でよい。</li> </ul>